

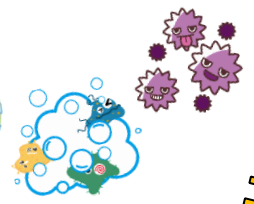
# 令和2年 7月号



コロナウィルスの流行から3か月の月日が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？新しい生活様式を学び、入居者の皆様も施設内にて日々レクリエーションや製作等をされ、楽しく過ごされています。緊急事態宣言は解除されたものの、ふくろくの郷では大事を取り、引き続き外食やボランティアの催しは中止し、職員による手作りの人形劇やマジックショーを開催しました。今月も入居者様が楽しまれている様子をお伝えします。



想いのこもった  
手作りマスク



コロナなんて  
イチャコロよ

手作りマスクの型紙を手に入れました。布地を切る作業から、糸で縫い、ゴムひもを通す工程を入居者様と共に行いました。入居者の皆様と、想いを込めてマスクを作り上げました。

## ご入居者と手作りマスク



梅雨を迎え、制作活動で季節の花作りをしています。梅雨と言えば紫陽花。ピンクや藍、紫といった色々な色紙を使い、それぞれに個性的な紫陽花が完成しました。

## 仲良く制作活動♪



元気に体を動かし、ストレス発散。「外出自粛が解禁された時、足腰が弱っている人は散歩に行けない」ということで、入居者の皆様毎日職員オリジナルのリハビリを頑張っています。

## 体操でストレス発散！



おしゃべり忘れ、鑑賞中♪



やったね、大成功

ふくろくの郷二階では、手作りによる人形劇、「赤ずきんちゃん」を開催しました。入居者様にもお手伝いして頂き、約ひと月の製作期間を経ての完成となりました。

# 手作りの人形劇 赤ずきんちゃん



大迫力のシーン!!



手作りのかわいさ♪

初めは何が、始まるの?と皆さんおしゃべりをされていましたが、劇が始まるにつれ、お喋りを忘れ真剣に劇を鑑賞され楽しんでいました。最後には盛大な拍手を頂きました。



ハンドパワーです



奇跡の大脱出ショー

ふくろくの郷一階では、職員によるマジックショーを開催しました。何もない場所から突然物が出てきたり、物が空中を浮いたり定番のマジックから、大掛かりな大脱出ショーまで、入居者の皆様から盛大な歓声と拍手を頂きました。

# びっくり仰天!マジックショー



所長も参戦!



入居者様も参加

